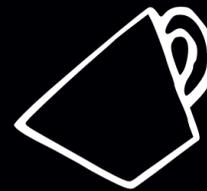


サイエンスカフェ in 静岡



参加無料
申込不要



場所 / B-nest 静岡市産学交流センター

静岡市葵区御幸町3-21 ペガサート6階 プレゼンテーションルーム

<http://www.b-nest.jp/>

時間 / 18:00~19:30 (開場 17:00)

サイエンスの最前線をわかりやすくお話しします。
コーヒーとお菓子をを用意してお待ちしております。お気軽にお越し下さい。

※定員150名(先着順)。
満席に達した場合、ご入場いただけません。



第79話 津波、津波災害、津波防災について

9/12 木

静岡大学防災総合センター 原田 賢治



津波は、地震や火山活動に伴う海底の隆起沈降運動により発生する水面波動の物理現象です。この津波が社会にもたらす負の影響が津波災害であり、対策として津波防災があります。これらを科学的に考えていきます。



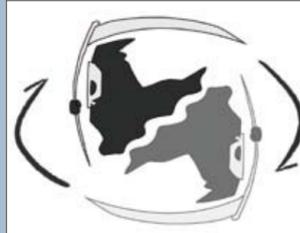
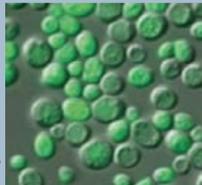
第80話 老化と寿命はどこからやってくるのか?

10/31 木

静岡大学理学部生物科学科 丑丸 敬史



全ての生物は老化して寿命を迎えるように運命付けられている。生物はなぜ老いて死ぬのか、その必然性、合目性は? そのしくみは? 現代生物学はこれらの間にどこまで迫れているだろうか。その最前線を紹介する。



「緑色の細胞はアポトーシスを起こして死んだ酵母細胞」

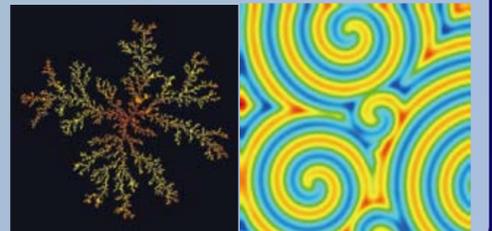
第81話 11/21 形の不思議

11/21 木

静岡大学理学部物理学科 佐藤 信一



雪の結晶や雷の放電などの複雑な枝分かれ構造、縞模様、螺旋パターンなど、自然が生み出すいろいろな形や模様を、フラクタル(自己相似性)、非平衡、拡散現象をキーワードに、物理学でどこまで理解でき、再現できるかというパターンの科学を紹介します。



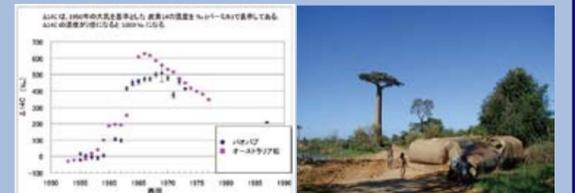
第82話 12/12 同位体のささやきから知る自然

12/12 木

静岡大学理学部地球科学科 和田 秀樹



人は空気や食べ物なしには生きられない。そこには生き物のつながりがある。そのつながりをたどる細い糸、それが同位体なのです。



「バオバブ樹幹のセルロース炭素の14C濃度の変化を、オーストラリア産の松年輪の変化に合わせた。」

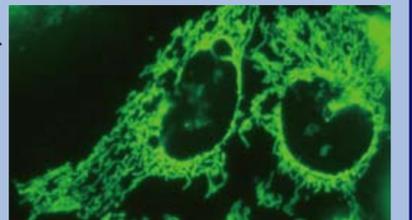
第83話 2014年 1/30 光でみる—顕微鏡のはなし—

2014年 1/30 木

静岡大学工学部機械工学科・電子工学研究所 川田 善正



カメラ、望遠鏡、顕微鏡など光をつかって見る装置は、私たちの回りにたくさんあります。その中でも顕微鏡は小さなものを拡大してみる装置です。顕微鏡をつかってどれぐらい小さいものまでみることができるのでしょうか? 小さいものをみるための挑戦について紹介します。



お問い合わせ / ☎ 054-238-4745

〒422-8529 静岡市駿河区大谷836
静岡大学理学部物理学科 阪東一毅

[Eメール] sci-cafe@ipc.shizuoka.ac.jp
[公式サイト] <http://www.sci.shizuoka.ac.jp/sciencecafe/>
[ブログ] <http://sciencecafe.eshizuoka.jp/>
[ツイッター] <http://twitter.com/SciCafeShizuoka>



主催: 静岡大学理学部